

あつさと



厚木佐藤病院
since 1983

2022年
1月
Vol.2

リハビリテーション課による
歌リハ(歌リハビリの略)の風景

掲載内容

新春のご挨拶 看護部長ご挨拶

新型コロナウイルスの影響

神奈川県認知症疾患医療センター(県央地区)

認知症疾患医療連携協議会開催

病院ロゴマーク

検査案内 ~目で見る聴診器!? 超音波検査(エコー)~
知っていますか?「貧血」

診察券が新しく変わります

院内情報共有 ~プロジェクター設置~

外来リニューアル第2弾 診察室スライドドアへ変更

看護部クリニカルラダー・キャリアラダー研修開催

精神科コラム第1回「認知症ともの忘れの違い」

マイナンバーカードの健康保険証利用に関する対応について
病院食紹介

ヒヤリハット大会開催

新春のご挨拶

みなさま新年あけましておめでとうございます。

昨年度も新型コロナ対応一色となりました。現在は落ち着いてきましたが、昨年8月頃の第5波では感染者数が増え医療のひっ迫が問題になりました。

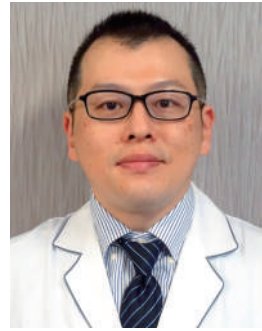
ウイルスは絶えず変異を遂げますし、外国との往来を今後ずっと制限するのは現実的には困難と思います。いずれ感染者数の増加は来ます。幸いほとんどが軽症で改善する感染症ですので、ワクチン接種や治療薬で感染しても重症化して亡くなる人が減れば、それが本当のwithコロナです。今後は感染者数より重症者数を気にしていく世の中になると思います。

当院でも昨年3月に新型コロナ院内クラスターが発生しました。収束まで1か月を要し、職員への感染教育とそれを現場で実践できるスキルが必要なことを思い知らされました。また、ウイルスの特徴や対策についても日々新しい知見が出てきておりそれを絶えず取り入れることの重要性もわかりました。

同じことは医療全体にも当てはまり、新しいことを取り入れ古いやり方や考えを見直すことにより、医療の効率や質を保つことにつながります。このような教訓をもとに、昨年7月病院理念を「心と体の健康を守る質の高い地域医療」と変更しました。

質の高い医療を提供するには、新しい技術の導入のほかに職員の教育、チームワーク力が大事です。職員の教育や情報の共有が行えるようなツールの整備、病棟での多職種カンファレンスを行って対応しております。また4月稼働を目指していますが最新型のMRI機器の導入準備もしております。脳梗塞や整形外科疾患の診断はもちろん、認知症や癌に関する診断精度を上げることを目標にしております。

今年も地域の皆様の心と体の健康を守るように職員一同目指してまいりますのでよろしくお願いたします。



厚木佐藤病院 院長
佐藤 史朋

看護部長ご挨拶 ~看護部のご紹介~



看護部長
宮島 晶子

広報誌「あつさと」をお読みいただきありがとうございます。看護部長の宮島と申します。今回は、看護部についてご紹介したいと思います。

看護部では「人と人との触れ合いを大切に、あたたかい看護・介護を実践します」という理念を掲げています。患者さんが住みなれた地域に安心してお戻りいただくために、急性期から慢性期医療において、心身共に支える看護・介護を目指しております。病院内だけではなく、他施設や併設の「老健こまち」及び介護部門とも連携を深め、継続看護の充実に努めています。

現在、一般急性期病棟・地域包括ケア病棟・医療療養病棟・認知症治療病棟・外来の5部門があり、認知症疾患治療センターも開設しております。

看護部は、看護職が107名、介護職が55名在職しており、18才から65才(定年)までの幅広い年代とともに子育て世代も多く、長期に就労している職員が多数を占めています。

また、教育部門を立ち上げ、新人看護職の育成や看護部全体の看護・介護の質の向上を目指しております。これからも、地域医療に貢献でき、より皆様が安心できる看護・介護を実践できるよう取り組んで参ります。どうぞよろしくお願申し上げます。

新型コロナウイルスの影響

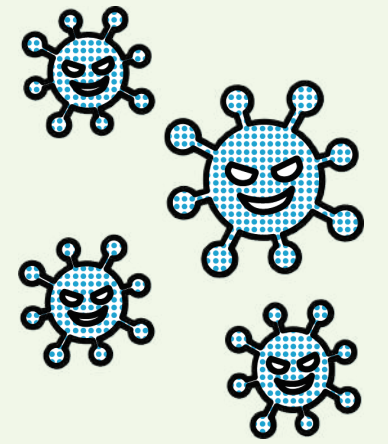
2019年から新型コロナウイルスが流行していますが、次第にウイルスの特徴やワクチンをはじめとする対処法が確立されてきました。しかし病気以外の問題も生じています。

■風評被害や不確かな情報の蔓延

当初ワクチン接種が始まった時、副作用についてはSNSや噂で不確かな情報が出回りました。科学的根拠が乏しいのに、「〇〇先生が言っている」「△△は危険だ」「本に書いている」などと信じてしまう人もいたと思います。全てが間違いとは言いきれませんが、本やSNSの情報は誰でも好きなことを書けますので、情報の信頼性は低いのです。

ではどのような情報を参考にすれば良いのか?多くの科学者や医師は医学雑誌や科学雑誌を参考にします。医学雑誌を始めとする学術分野の雑誌は、好きなことを書いても査読者(その分野の見識者複数)が投稿された論文をチェックし、研究方法や考え方に問題が無いかをチェックする仕組みがあり、問題がある場合は掲載を拒否され掲載されません。そういう意味では信用性は高く、参考に出来る情報かと思えます。

ワクチンについての情報は厚生労働省に「ワクチンQ&A」というページがあり、そこに根拠となった医学論文を添えてよくある質問として掲載されていますので、参考にしてください。

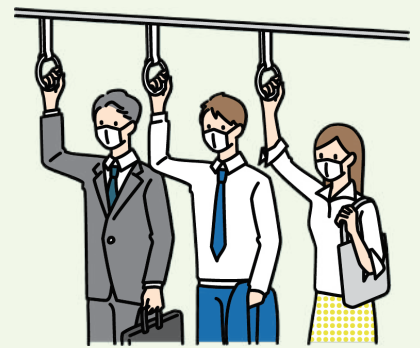


■受診控え、検診への影響

もう一つ大きな問題は病院の受診控えです。通院を控え病状が悪化したリ、がん検診を受けずにがんが進行した状態で見つかることが危惧されています。特にがん検診については深刻です。がんの発生はウイルスとは関係なく一定の確率で発生します。例えば肺がんは10万人当たり年間90人の新規発生患者が生じます。厚木市の人口は22万人なので約200人の新規肺がん患者が発生している計算です。

もともと厚木市は検診受診率が高いわけではなかったですが、検診受診控えの影響で令和2年度は全ての検診において20~30%の受診率低下を認めました。検診ですべてのがんが見つかるわけではありませんが、新規発生する200人の肺がん患者のうち40~60人は検診で見つけられなかった可能性があります。

もちろん肺がん以外にも胃がんや大腸がんも同様に10万人あたり100人前後の発生があります。がん検診の目的は早期発見し早期治療に結び付け、死亡率の減少を目指すことです。今後がんが進行した状態で受診される方が増えることが予想されています。感染予防策をとった上で検診を受けるようにしましょう。



<新型コロナウイルスの特徴>

- | | |
|--|--|
| ● 感染して平均5日で発熱や呼吸器症状で発症する。 | ● ワクチンの有効率はウイルスの型にもよるが概ね80%以上 |
| ● 発症する2日前からウイルスを排出している。
→だからマスクをつけましょう! | ● ワクチンで亡くなるのは10万人に1人程 |
| ● 多くは軽症だが、2-3割は中等症、20人に1人は命の危険あり | ● ワクチン接種で約半数は発熱や倦怠感などの症状が出るが多くは1~2日で収まる |
| ● 発症後6~10日でウイルスを排出しなくなる | ● ワクチン接種半年以上で抗体価が下がり、ブレイクスルー感染のリスクあり |
| ● 重症化しやすい方がわかってきた(肥満、糖尿病、免疫疾患など) | ● メモリー細胞は長期間保持され、再感染時0.5~1日で抗体が作られ重症化を防ぐ |
| ● 重症化の原因はウイルスの増殖よりは免疫の過剰反応によるものがほとんど | |

神奈川県認知症疾患医療センター（県央地区）

当院は平成29年10月より神奈川県からの指定を受け、県央地区（厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村）において認知症専門医療の提供と保健医療・介護機関の連携を担う中核機関として認知症疾患医療センターを運営しております。専門の医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士（公認心理師）等の人員を要し、以下の業務を行っております。どうぞお気軽にご相談ください。

認知症疾患医療センター利用の流れ



- 専門医療・福祉相談
- 鑑別診断および初期対応
- 合併症・周辺症状の急性期対応
- かかりつけ医、保険医療関係者等への認知症に関する研修会の開催
- 認知症疾患医療連携協議会の開催
- 認知症の啓発活動・情報発信 等

認知症疾患医療連携協議会開催

認知症疾患医療センターとして令和2年9月30日に「認知症疾患医療連携協議会」をWeb会議にて開催しました。

当初は対面での開催予定でしたが、コロナ禍にあり緊急事態宣言下にあった為、初めてオンライン形式にて実施させて頂く事になりました。

本協議会は、神奈川県の県央地区における認知症に関わる保険医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センター、介護関係者、有識者等にご出席頂き、情報発信、意見交換等を行う機会となっております。

当院からは認知症疾患医療センターの事業報告、また行政の各市町村担当者からは認知症に係る主な取り組みについて、コロナ禍での工夫した取り組み、今後の課題などについてのお話があり、意見交換を行いました。



当院の認知症疾患医療センタースタッフ

病院 ロゴマーク

お気づきの方も居るかと思いますが、病院ロゴマークが新しくなりました。ロゴマークは、正式にはコミュニケーションマークと言い、マーク一つ一つに意味があります。

※“人”から時計回りで紹介します



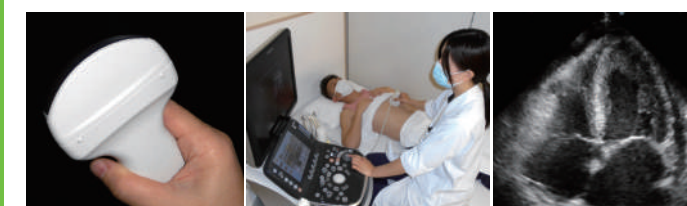
- 人 → 体の健康
- 太陽 → 暖かみ
- 葉っぱ → 生命力
- 抱いている手 → 手厚い看護
- 羽 → フットワークの軽さ
- ハート → 心の健康

新しいロゴマークの下、職員は新たな気持ちで業務に取り組んでおります。皆さんにも親しんでいただけたらと思います。

検査案内 ～目で見える聴診器!? 超音波検査（エコー）～

超音波検査は身体の中を断面像として観察する画像検査です。ヤッホー!といった掛け声が、遠くの山から反射して自分に戻ってくる「ヤマビコ」の原理を利用していることから、ギリシャ神話に登場するヤマビコの神の名である「エコー」とも呼ばれています。名前の通り「音」を利用した検査なので、X線のような被曝の恐れがないため、おなかの赤ちゃんを見る検査としてよく知られています。聴診器をあてるような気軽さで身体の中を観察できることから、腫瘍の検出、心臓の動きや弁膜の逆流、動脈硬化などの評価に幅広く利用されています。

当院の超音波検査は、日本超音波医学会の認定超音波検査士2名による監督のもとで実施しています。



プローブ（検出器） 検査中 検査画像

「腰、腹が痛い」「手足が冷える、むくみがある」「息が切れる」「皮膚にしこりがある」など、年齢のせいと考えていた症状が、超音波検査により病気とわかり治療できることがあるかもしれません。体調が気になる方はお気軽に受診してください。

知っていますか? 「貧血」

血液の中の赤血球や、赤血球に含まれるヘモグロビン（血色素）の量が減少している状態を貧血といいます。ヘモグロビンには酸素を全身に運ぶ役目があるため、貧血になると全身が酸素不足になり、動悸・息切れ、めまい、疲れやすくなるなどさまざまな症状が現れます。

貧血の多くを占めるのが「鉄欠乏性貧血」で、月経で血を失う女性に多くみられます。慢性的な貧血の場合は自覚症状を感じないケースもありますので、おかしいと感じたら早めに医療機関を受診しましょう。

担当医師：血液内科 地引・森内・伊東

●貧血を予防する食事とは



定期的な運動や十分な睡眠などに加え、食事の際は以下の点を意識しましょう。

- ① 吸収率が高いヘム鉄を多く含む食品を選ぶ（牛肉、レバー、かつお、あさり等）
- ② ヘモグロビンの材料となるたんぱく質を積極的に摂る（牛肉、鶏肉、卵、乳製品、大豆製品等）
- ③ 鉄分の吸収率を高めるビタミン類・葉酸も摂る（ピーマン、ブロッコリー、レバー、魚介類、ほうれん草等）

診察券が新しく変わります

診察券が近々新しく変わります。白を基調とし、病院新ロゴマークをレイアウトしスッキリとしたデザインとなっております。今までの船マークが描かれた青・白デザインの診察券をお持ちの方は、来院時に新しい診察券と交換いたします。診察券は永久的に使用しますので、紛失なされないようご注意ください。



新デザインの診察券

院内情報共有 ～プロジェクター設置～

当院では月初に職員が1箇所に集まり朝礼を行います。病院の現状や運営方針、新入職紹介など、職員の情報共有の場となります。しかし、コロナ禍から1箇所に集まれず、情報共有が難しくなりました。

そこでZOOMを活用し、病棟ではプロジェクター+大型スクリーン、その他部署ではPCにて朝礼を現在行っております。導入当初は、部署によっては映像が流れても音が聞こえない等の不具合がありましたが、現在は、各部署にて快適に朝礼に参加できるようになりました。また、出勤者全員が朝礼に参加できるというメリットも生まれました。

今後は、朝礼のみならず職員教育にも使用していくことを考えております。職員が同じ医療知識を共有し、患者さんにより良い医療を提供できるよう活用していきます。



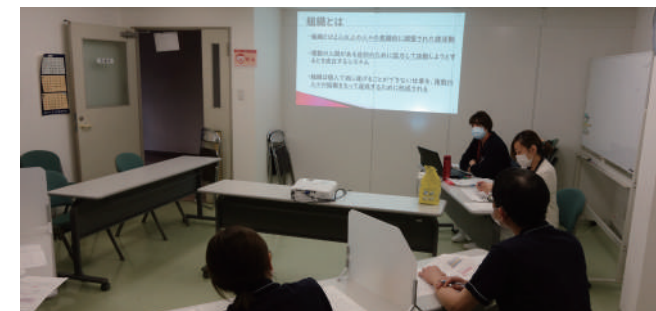
外来リニューアル第2弾 診察室スライドドアへ変更

外来のリニューアルを昨年から進めております。今回は診察室の入口を押し扉からスライドドアに変更しました。スライドドアにすることにより、入口が広く開放的になり、車いすの方もスムーズに診察室に入り診察を受けることができます。今後も患者さんが診察を受けやすいよう、外来のリニューアルを計画しております。工事の際は、ご迷惑をお掛けしますが、ご協力お願いいたします。



看護部クリニカルラダー・キャリアラダー研修開催

当院では教育専従担当者が中心となり、看護実践能力向上に向けて研修を行っております。その中の一つクリニカルラダー・キャリアラダー研修を昨年の11月末に実施しました。専門職業人として個々のキャリア形成に向けた行動が取れる自立した看護職の育成に努めています。



精神科コラム 第1回「認知症ともの忘れの違い」

年齢を重ねると、人の名前が思い出せなくなるなど記憶力に衰えが出るのは普通のことです。しかし、それが進行しない正常なもの忘れ(生理的健忘)なのか、日常生活に支障が出るような認知症なのかを判断する必要があります。

●同じシチュエーションでも…(一例)

- スーパーに出かけたが、店内で何をかうのか忘れてしまった
- スーパーに行こうとしたが、途中で外出の理由を忘れた(もしくは自分の居場所がわからなくなった)

→もの忘れの可能性大

→認知症の可能性あり



ひとつの目安として、単に過去の体験の一部が思い出せない場合はもの忘れ、過去の体験自体を忘れていたり、現在行っている動作の目的を思い出せない場合は認知症と考えることができます。

また、もの忘れが進んだ状態である「軽度認知障害(MCI)」にあたる高齢者も増えているといわれています。これは認知症の前段階で、将来的に悪化していく可能性も高いため、注意が必要です。

認知症は早期に発見して適切に治療することで進行を遅らせることも可能です。気になる自覚症状がある方は、一度専門医までご相談ください。 担当医師：精神科 佐藤一守、安東 神経内科 瀧澤

マイナンバーカードの健康保険証利用に関する対応について

昨年10月から全国の医療機関・薬局でマイナンバーカードを健康保険証として使用できるようになったため、現在各施設で順次導入が始まっております。当院でも導入予定ではございますが、現時点では運用準備中ですので、これまでと同様に健康保険証を提示いただくようお願い申し上げます。



●マイナンバーカード使用のメリット

- ① 次の書類の持参が不要となります。
健康保険被保険者証/国民健康保険被保険者証/高齢受給者証/限度額適用認定証 等
- ② 就職・転職・引越をした場合も、健康保険証として変わらず利用できます。
- ③ マイナポータルで特定健診情報や薬剤情報・医療費が閲覧できます(当院検診中)。
- ④ 確定申告の医療費控除も簡単になります。

●申請方法

利用にあたっては、事前にマイナンバーカードと健康保険証を紐付ける手続きが必要となります。ご自身のスマートフォンやパソコンで手続きが行えます。詳しくはマイナポータルをご覧ください。

https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html



病院食紹介

毎月1回、季節の食材を調理した行事食を提供しています。秋には、きのこや秋刀魚を使った秋の味覚たっぷりの献立、「きのこおこわ・秋刀魚のおろしかけ・さつま芋の重ね煮・柚子和え・柿」をお届けしました。12月にはクリスマス、1月にはおせち料理と季節感を味わっていただけるよう心掛けております。



秋の行事食

ヒヤリハット大会開催

毎年、秋にヒヤリハット大会を開催しております。今年のテーマは、「PDCAサイクルを回そう～自部署の課題」と題して各部署がどのように問題点を改善したか、改善を継続しているかを1冊の冊子に纏め資料発表を行いました。改善する為の工夫、他部署が取り組んでいる事、また自部署を振り返る良い機会となっております。



良い発表には表彰があります

厚木佐藤病院 基本理念と行動基準

基本理念 心と体の健康を守る質の高い地域医療の提供

- 行動基準**
- ・患者さんに寄り添い真心と責任を持って接しよう
 - ・スタッフ全員で作るチーム医療をしよう
 - ・学ぶ姿勢を持ち医療の質を高めよう
 - ・常に考え安全で効率的な医療を目指そう
 - ・健康に気を付け元気に業務にあたれるようにしよう

医療法人社団 藤和会 厚木佐藤病院

住所 〒243-0125 神奈川県厚木市小野759

診療および医療相談についてはこちら

TEL **046-247-1211** FAX **046-247-6552**

認知症疾患医療センター TEL **046-247-1211**

月・火、木～土（祝日は除く） 9:30～16:00

診療時間 月曜～土曜

午前 9:00～12:00（初診は11:00まで）

午後 14:00～17:00（初診は16:00まで）

※祝日は、休診となります。※診療科は、曜日によって異なります。
お電話またはホームページからお問い合わせください。

交通のご案内（バス）

●小田急線「本厚木」駅東口下車

厚木バスセンターより9番のりば「森の里」行き（赤羽根・高松山経由以外）
「七沢」「神奈川リハビリ」「広沢寺温泉」行き→「小野橋」下車

●小田急線「愛甲石田」駅下車

3番のりば「七沢病院」行き→「小野橋」下車4番のりば「森の里」「松陰大学」
「日産先進技術開発センター」行き→「小野橋」下車

ホームページもぜひご覧ください！

厚木佐藤病院 **検索**
<http://www.touwakai.com>



入院相談についてはこちら医療サービス課

TEL **046-258-6663** FAX **046-247-1247**

アクセスマップ



vol.1では、秋ごろに発行予定ですとご案内しましたが、年明け1月の発行となりました。記事にもありますように昨年病院ロゴマークが新しくなりました。皆さんの印象は、いかがでしょうか？ これからも、当院の紹介を色々行っていきますのでよろしくお願ひいたします。

厚木佐藤病院 広報委員会
海老原、鍛代、村越、須貝、高久、大木、松本